

有水小学校の感染症対策について（生活のきまり～国レベル2の対応）

早寝・早起き・朝ご飯でじょうぶな体をつくろう(健康管理)

1 朝、家庭での起床後から朝7時30分までの時間帯

- Google form の活用を図る。家庭での検温等の健康チェックをもとに、朝7時30分までに、学校が把握する。子どもに発熱やかぜの症状がある場合及び家族にかぜ症状がある場合には、出席停止。その場合には、電話による連絡も合わせて行ってもらう。しっかり、朝食をとる。

2 登校時と登校後

- 通常の登校とするが、マスクを着用して登校する。くつばこでアルコール消毒を済ませて、教室へ移動する。朝の活動の際は、大きな声や密接した活動は避ける。

3 手洗い

- 有水小「よい子の手洗い」を徹底する。※徹底のための動画を作成「あわあわの歌」に合わせて手を洗う。2月下旬より各学級で視聴
 - ① 水を出し、石けんをあわ立てて、手を洗う。
 - ② 石けんのついた手でじゃ口を洗う。
 - ③ 手についた石けんを洗い流す。
 - ④ 最後に、じゃ口についたあわを洗い流す。（じゃ口に3回かける）



4 授業

- 原則として、全員マスクを着用する。ただし、体育の時間（持続して体を動かす場合や気温・湿度の高い時）や音楽の器楽学習（時間短縮）の場合を省く。
小規模校の利点を生かして、友達との距離感を保った活動を行う。友達同士で教え合ったり、話し合ったりなどの活動時は、マスクを着用し、できるだけ小声及び顔を近づけないで学習を進める。体育の時間は、できるだけ激しい運動及び接触する運動は避ける。歌唱指導及び朝の会や帰りの会の歌を歌う場合には、飛沫感染対策のために、マスクの着用を行い、特に換気に配慮する。他、感染症対策で気になる学習活動があれば、その都度職員で協議する。
- エアコンは稼働させるが、教室の換気は、どの時間においても行う。
- 教材教具の貸し借りはしない。

5 休み時間や教室移動及び昼休み時間

- 友達とは、小声で話す。教室への出入りごとに消毒を行う。
- 教室移動時は無言を心がける。
- 昼休み時間は、遊具などを利用してよいが、接触するような遊びは避ける。器具や用具の共有後は、使用前後の手洗いの徹底を図る。マスク着用については、体育の時間と同様とする。

6 給食

- 「よい子の手洗い」後、給食準備は無言で行い、黙食を推奨する。
- 歯磨きは、飛沫感染防止のために、時間差歯磨きを各学年で実施する。

7 清掃時間

- ドアノブやスイッチ等の消毒を行う。
- 手すりやトイレ等の消毒は、養護教諭が行う。
- 無言清掃を心がける。



8 下校時

- 通常通りとするが、マスクの着用と速やかな下校を心がける。
- 寄り道をせずに帰宅する。（児童クラブ及び通塾は省く。）